

平成 29 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

県 民 環 境 部

目 次

I 平成29年度県民環境部主要施策の成果の概要	1
II 主要事業の内容及び成果	4
III 岁入歳出決算額	15
1 一般会計決算額	15
(1) 岁 入 決 算 額	15
(2) 岁 出 決 算 額	16
2 特別会計決算額	17
(1) 岁 入 決 算 額	17
(2) 岁 出 決 算 額	17

I 平成29年度 県民環境部主要施策の成果の概要

1 県民との協働事業の推進

(県民環境政策課)

県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなど、県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するための各種支援事業等を行い、県民との協働事業の推進を図った。
また、大規模災害の被災者に対する支援のための「徳島県大規模災害被災者等支援基金」を活用した事業を実施するとともに、基金の周知を図った。

2 人権を尊重する社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者など様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体との連携・協力を図り、それらが実施する創意工夫のある取組みを支援した。

また、人権教育・啓発推進の中心的役割を果たす拠点である人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」の適正な運営を図った。

さらに、市町が設置・運営する隣保館に対して支援を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能の強化を図るなど、地域住民の一層の交流促進に努めた。

3 男女共同参画社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

男女共同参画社会の実現に向けて、「ともに輝く『新未来とくしま』創造プラン（徳島県男女共同参画基本計画）」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催、支援するなど、県民意識の高揚を図った。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」において、県民と協働し、「フレアキャンパス開講事業」を開催するとともに、「輝く女性応援フェスティバル2017」を開催し、女性の活躍推進の機運醸成と一層の意識啓発を推進した。

さらに、「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶を目指し、若年層も対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組むとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を運営し、女性に対するあらゆる暴力防止に関する対策の推進を図った。

4 次世代育成支援対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「第2期徳島はぐくみプラン」に基づき、少子化対策をより一層強化し、「希望出生率1.8」をかなえるため、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童の解消に向けた保育士の確保、認定こども園・保育所の整備や、「放課後子ども総合プラン」の着実な推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努めた。

また、複雑化する児童虐待問題に対応するため、非常勤弁護士の配置などのこども女性相談センターの体制強化や、広報・啓発事業を実施したほか、関係機関からなる市町村要保護児童対策地域協議会の活動を推進するとともに、県レベルでの要保護児童対策協議会を活用し、関係機関相互の連携強化を進め、虐待事案の早期発見・早期対応を図った。

さらに、「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、ひとり親が仕事と子育てを両立しながら自立し、子どもが将来に希望を持って健やかに成長できる環境づくりに向けて、就業及び生活面における幅広い施策を総合的に推進した。

5 青少年対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「とくしま青少年プラン2017」に基づき、全ての青少年が自立・活躍できる「とくしま」の実現に向け、家庭・学校・地域との連携を一層図り、県民総ぐるみによる青少年育成を推進した。

また、地方創生の若手リーダーとなる青少年の育成や、社会生活に困難を抱える青少年の連携支援、非行防止に向けた環境づくり等、青少年の健全育成に向けた幅広い取組みを推進した。

さらに、青少年の活動拠点である「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」について、引き続き魅力ある管理運営を行った。

6 文化の振興

(県民文化課)

全国初二度の国民文化祭の成果を活かし、「文化の力によるまちづくり」を理念に、「あわ文化の創造・発信・活用」を推し進めるほか、県民の文化活動を支援し、文化による交流拡大、地域活性化を推進した。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、「あわ文化4大モチーフ」や「あわ三大音楽」などの徳島の強みを活かした取組みを開催し、「あわ文化」を世界に発信するとともに、次世代・後継者育成を図った。

さらに、本県の文化活動の拠点である、あわぎんホール（郷土文化会館）、文学書道館及び阿波十郎兵衛屋敷の魅力ある管理運営を行った。

7 スポーツの普及振興

(県民スポーツ課)

子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国体の順位向上や、オリンピック選手の輩出など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」を図った。

また、「ラグビーワールドカップ2019」や「東京2020オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致と「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進め、スポーツを通じた交流の拡大を図った。

8 総合的な環境施策の推進

(環境首都課)

本県の豊かな自然環境を活かした世界に誇れる「環境首都・新次元とくしま」の実現を目指し、あらゆる主体の行動指針であり、行動規範となる「環境首都とくしま・未来創造憲章」の普及を進めるとともに、環境活動連携拠点となる「新・エコみらいとくしま（環境首都とくしま創造センター）」に「環境学習・教育」、「普及啓発」、「環境活動支援」、「地域交流」、「地域防災」の各機能を付与し、「とくしま環境県民会議」を中心とした県民活動としての気候変動対策や食品ロス対策など、各種環境施策の推進や多様な環境活動の一元的な支援に加え、県民の環境に関する意識を高め、県民総ぐるみでの脱炭素、循環型社会の構築を推進した。

9 気候変動対策の推進

(環境首都課)

脱炭素社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出抑制や吸収源対策による「緩和策」と、気候変動に適切に対応する「適応策」を両輪とした取組みを展開し、「徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」に基づく総合的な気候変動対策を実施した。

また、「自然エネルギー立県とくしま推進戦略」に基づき、本県に豊富に存在する自然エネルギーを活用した「エネルギーの地産地消」や「災害に強いまちづくり」を推進するとともに、「徳島県水素グリッド構想」に基づき、地球温暖化対策の切り札となる水素エネルギー導入施策の積極展開による「水素社会の早期実現」に向けた取組みを推進した。

10 人と自然との調和の推進

(環境首都課)

本県の貴重な自然について適正な保護と利用を図りながら、自然公園等の施設整備に努めた。

また、希少野生動植物の保護や生物多様性を確保するため、必要な生息・生育状況等の調査、外来生物対策、啓発等を行った。

11 循環型社会形成の推進

(環境指導課)

これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムを見直し、廃棄物の発生抑制や、再使用・再生利用などによる資源の循環的な利用を基調とする循環型社会の形成を目指し、各種リサイクル法の推進を図った。

12 産業廃棄物処理対策の推進

(環境指導課)

不適正処理の防止のため、処理業者等に対する定期的な立入調査を実施するとともに、排出事業者が自らの判断により優良な処理業者を選択できる徳島県独自の優良処理業者認定制度により、優良処理業者の育成と、産業廃棄物の適正処理を推進した。

13 一般廃棄物処理対策の推進

(環境指導課)

「第四期徳島県廃棄物処理計画」に基づき、循環型社会の形成を図るため、3R（ごみの減量（リデュース）・再利用（リユース）・再生利用（リサイクル））及び適正処理を推進した。

14 大気汚染・水質汚濁・土壤汚染等対策の推進

(環境管理課)

公害防止対策の推進を図るため、大気・水質環境等を常時監視するとともに、工場・事業場への立入調査等を実施して発生源に対する指導等を行った。

また、「瀬戸内海の環境の保全に関する徳島県計画」に基づく、地域の力による人と自然が共生した豊かな里海づくりの推進を図るなど、環境保全の取組みの強化に努めた。

さらに、化学物質の適正な管理の促進、汚染土壤の拡散防止対策、建築物解体工事に伴うアスベスト飛散防止対策等に取り組み、環境汚染の未然防止に努めた。

15 環境影響評価の推進

(環境管理課)

開発行為等の実施に際し、環境影響評価の審査及び指導を行い、生活環境や自然環境の保全に努めた。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項目	事業名	事業内容及び成果
県民との協働事業の推進	地域活力再生ボランティア活動促進事業	地域活力の再生に向け、県民のボランティア活動を促進するため、「とくしまボランティア推進センター」を拠点として、地域の抱える課題に対応した各種支援事業を実施した。 (17, 289)
	とくしまパートナーシップ推進事業	NPO、ボランティア、地域づくりなど県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するため、「とくしま県民活動プラザ」を拠点として、活動・交流の場の提供など各種支援事業を実施した。 (38, 190)
	がんばるNPO応援事業	NPOの経済的自立を推進するため、NPOの広報活動や各種研修、アドバイザーの派遣等を実施した。また、徳島県指定NPO法人制度の活用を促すため、NPO法人を対象とした個別相談等を実施した。 (2, 476)
	吉野川交流推進費	川を生かした個性的で魅力ある地域づくり等の推進を図るため、吉野川を取り巻く多様な連携・交流の推進や県内外に向けての情報発信等を行う「吉野川交流推進会議」の運営を支援した。 (240)
	大規模災害被災者等支援費	今後発生する大規模災害への備えとして創設された「徳島県大規模災害被災者等支援基金」を活用した事業を実施するとともに、寄附の促進のため、基金の周知を図った。 (1, 282)
人権を尊重する社会づくりの推進	人権教育・啓発総合調整事業	「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、同和問題をはじめ広く人権全般についての各種啓発事業を実施した。 (25, 665)
	人権教育啓発推進センター運営費	県の人権教育啓発推進の拠点である人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」を運営するとともに、人権啓発イベントや人権講演会等、各種事業を実施した。 (77, 829)
	みんなが主役の人権啓発推進事業	人権に関わるNPOなどの民間団体の育成を図るため、団体が実施する人権啓発推進に関する創意工夫のある取組みを募集し、事業委託して実施した。 (2, 812)
	あいぽーとサテライトカレッジ人権啓発推進事業	県民に身近なところで人権啓発の機会を提供するため、インターネット配信を活用し、県内3圏域での同時開催による県民参加型の人権啓発事業を実施した。 (1, 380)

人権を尊重する社会づくりの推進 (続き)	若者発！人権啓発映像コンテンツ発信事業	現在の社会情勢を反映した喫緊の人権課題への啓発を推進するため、若者を対象に人権啓発映像コンテンツを募集し、県民に発信した。 (1, 305)
	隣保館運営費	隣保館が、地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となり、各種相談事業や交流事業等を総合的に実施するため、その運営費を助成した。 (264, 955)
	隣保館整備事業費補助金	市町が設置する隣保館について、老朽化等により大規模改修等が必要な場合に、その整備費用を助成した。 (128, 933)
	いきいき隣保館支援事業	隣保館の相談機能の強化と交流の拠点としての機能の充実を図るため、県隣保館連絡協議会に委託して、隣保館職員のレベルアップ研修及び専門相談員の派遣事業を実施した。 (1, 947)
男女共同参画社会づくりの推進	自分らしく輝きたい女性応援事業	社会全体の更なる「女性活躍推進」への機運醸成や意識改革を図るため、「輝く女性応援フェスティバル2017」を開催した。 (2, 514)
	男女共同参画交流センター運営事業	県民の男女共同参画の活動を支え、交流や情報の収集・提供を活性化するため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」の運営を行った。 (47, 024)
	フレアキャンパス開講事業	男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発や人材育成を行うため、男女共同参画交流センターにおいて、各種講座等を開催した。 (3, 255)
	若年層からの「ストップ！DV」推進事業	重大な人権侵害であるDV根絶のため「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDV防止セミナーの開催等、若年層からのDV予防教育・啓発を実施した。 (1, 232)
	DV被害者自立支援事業	配偶者等からの暴力防止と被害者の自立支援の充実・強化を図るために、関係機関との連携強化や民間団体の活動支援などを実施した。 (1, 732)
	性暴力被害者支援センター運営費	性暴力被害者への支援の充実を図るため、女性相談員による相談受付や関係機関と連携した産婦人科医療、心理カウンセリングなどの支援を実施した。 (6, 565)

項目	事業名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進	地域少子化対策強化事業	<p>本県の少子化対策をより一層強化するため、地域の実情に応じた「結婚、妊娠・出産、子育て」の一貫した切れ目ない支援を実施した。(一部再掲) (60, 758)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) とくしま結婚支援プロジェクト推進事業（再掲） (2) enjoy!はぐくみプロジェクト (3) 産前・産後の母親相談事業 (4) イクメンパワーアッププロジェクト (5) 子育て支援パスポート利用促進事業 (6) 市町村補助金
	とくしま結婚支援プロジェクト推進事業（再掲）	<p>未婚化・晩婚化対策として社会全体で独身者の結婚の希望が叶う環境を整備するため、「とくしまマリッジサポートセンター」において1対1のお見合いや出逢いイベント等を行うとともに、県、市町村、企業、団体等、様々な主体が連携した結婚支援を実施した。 (40, 891)</p>
	子育て総合支援センター事業	<p>地域の子育て機能の総合力を高め、次世代育成支援を推進するため、子育て支援団体のネットワーク形成、子育て支援関係者に対する情報提供、専門的な相談への対応等の機能を持つ「子育て総合支援センターみらい」を運営した。 (7, 953)</p>
	放課後子ども総合プラン推進事業	<p>「放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進した。 (35, 450)</p>
	放課後児童対策事業費	<p>就労等により、昼間家庭に保護者がいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行った。 (364, 341)</p>
	保育人材確保等推進事業	<p>子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生み育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進した。 (21, 856)</p>
	保育士修学資金等貸付事業	<p>保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等について貸付を実施した。 (6, 010)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 保育士修学資金貸付事業 (2) 保育補助者雇用支援事業 (3) 潜在保育士の再就職支援事業 (4) 保育士の離職防止支援事業

次世代育成支援対策の推進 (続き)	地域子育て総合支援交付金事業	地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行った。 (319, 178)
	子ども・子育て支援新制度推進交付金事業	子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、放課後児童クラブの利用料を軽減するなど、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援した。 (41, 072)
	阿波っ子はぐくみ保育料助成事業	多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行った。 (164, 878)
	保育所整備事業費補助金事業	待機児童の解消及び保育所入所児童の保育環境の改善等を図るために、保育所の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業に対し補助を行った。 (127, 967)
	認定こども園整備事業費補助金事業	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行った。 (1) 認定こども園施設整備 (2) 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備 (653, 367)
	退所児童アフターケア事業	児童養護施設を退所した子ども等に対し、生活や就業に関する相談に応じるため、相談室及び子どもが集まることができる設備を設けるとともに、生活相談支援員を配置した。 (3, 500)
	退所児童自立支援資金貸付事業	児童の自立促進を図るため、児童養護施設等の退所児童等に対し、住居費等の貸付を行った。 (650)
	虐待関係職員専門性強化事業	児童虐待の発生予防から迅速・的確な対応、アフターケアまで、切れ目のない支援を図るため、児童相談所への弁護士の配置及び児童福祉司等の専門性を強化する研修を実施した。 (3, 925)
	“S T O P 児童虐待”児童相談所体制強化事業	児童虐待に迅速、適切に対応し、児童の安全の確保、児童虐待の防止を図るため、児童相談所の相談機能等の強化を行った。 (19, 039)
	里親委託推進・支援等事業	保護を要する子どもの福祉の向上を図るため、子どもと里親のマッチングや里親家庭訪問を行うなど、里親委託の推進と里親家庭の総合的な支援を行った。 (1, 189)

項目	事業名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	徳島学院寮舎大規模改修事業	児童の安全・安心の確保、災害時の地域貢献及び児童の自立促進を図るため、徳島学院寮舎の耐震性及び自立支援機能を強化し、福祉避難所機能を付加する改修を実施した。 (176, 264)
	ひとり親家庭自立支援給付事業	ひとり親家庭の自立を支援するため、能力開発に必要な経費の一部や資格取得期間中の生活費の一部を支給した。 (11, 003) (1) 自立支援教育訓練給付金 (2) 高等職業訓練促進給付金 (3) 高等職業訓練修了支援給付金
	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親を支援するため、入学準備金及び就職準備金の貸付を行った。 (882)
	ひとり親家庭就労専門支援事業	多様な問題を抱えるひとり親家庭の就業に対する支援を強化するため、「ひとり親家庭就業支援専門員」を配置し、生活や子育てなど様々な悩みに応じる母子・父子自立支援員と連携してひとり親家庭に対する総合的な支援を行った。 (2, 838)
	ひとり親家庭等医療費助成事業補助金	ひとり親家庭の親及びその扶養する児童並びに父母のない児童の保健の向上及び福祉の増進を図るため、入院費及び子どもの通院費の助成を行った。 (26, 447)
	ひとり親家庭学習支援事業	ひとり親家庭の子どもに対して、基礎学力や自宅での学習習慣の習得を促進するため、家庭教師の派遣による学習支援を行った。 (2, 192)
	ひとり親家庭等まるごと応援事業	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定を図るため、ひとり親家庭等が抱える多くの複雑な問題に対し、就業及び生活面において幅広く総合的に支援した。 (20, 212)
	子どもの未来応援ネットワーク事業	「貧困の連鎖」を断ち切るための、地域の実情に応じた具体的な施策を講じるため、N P Oなどの支援団体の調査や、市町村職員を対象とした研修を行った。 (4, 397)
	児童保護措置費	児童福祉法に基づき、児童の心身の安全及び適切な養育環境を確保し、心身の健やかな発達及び社会的な自立を促進するため、児童福祉施設への措置等に要する経費の一部を負担した。 (3, 636, 494)

青少年対策の推進	とくしま若者フューチャーセッション人材育成事業	徳島に誇りと愛着を持ち、結婚や子育て、働く地として魅力ある徳島をつくる地方創生の若手リーダーを育成するため、地方創生につながる若者に身近なテーマに沿った課題解決と未来創造のための話し合い（フューチャーセッション）を実施するとともに、ファシリテーター養成講座を開催した。 (3, 200)
	「困難を抱える青少年をサポート！」ネットワーク推進事業	困難を抱えた子ども・若者を社会的自立に導くため、支援者養成講座を実施するとともに、様々な課題等について意見交換を行うことで、支援機関や地域ボランティアなどの支援ネットワークを強化した。 (562)
	青少年活動支援事業	心豊かで主体的に行動できる、元気で自立した青少年の育成を図るため、「青少年センター」を中心に関内各地域において、青少年に対する各種講座を実施するとともに、青少年リーダーの養成、青少年団体の育成・支援等を行った。 (7, 050)
	ユースサポーター活動促進事業	子ども・若者を取り巻く社会環境の整備を図るために、各地域の子ども・若者の支援者としての「ユースサポーター」の活動を促進するとともに、関係機関と連携し、インターネットによる有害環境の浄化及び問題を抱えた子ども・若者の支援を行った。 (1, 400)
	青少年センター整備運営事業	PFI事業契約に基づき、「県民への総合サービス拠点」として再編整備した「青少年センター」を、青少年はもとより幅広い層の県民の利用に供するため、施設の維持管理・運営を行った。 (227, 865)
文化の振興	東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた機運醸成や「あわ文化」の発信力を強化するため、阿波おどりをはじめとする「あわ文化4大モチーフ」などの本県の強みをいかした取組みを推進した。 (1) 「とくしま“歓喜の歌”プロジェクト」推進事業 (2) 阿波藍アート2017 (3) 人形浄瑠璃街道・広域連携推進事業 (4) ジャズが流れる街・徳島推進事業 (5) 県民文化祭開催事業 (6) あわ文化ギャラリー『MEGURU』 (7) もっと身近にクラシック事業 (8) 文化芸術創造拠点形成事業 (9) あわ文化未来継承事業	2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた機運醸成や「あわ文化」の発信力を強化するため、阿波おどりをはじめとする「あわ文化4大モチーフ」などの本県の強みをいかした取組みを推進した。 (233, 464)

文化の振興 (続き)	とくしまきらり芸術文化事業	<p>文化の力による地域活性化を推進するため、文化芸術活動への積極的な支援や、徳島の文化資源に磨きをかけ全国に発信するなど、「あわ文化」の一層の振興を図った。 (40, 733)</p> <p>(1) 県文化賞 徳島県の芸術文化の向上発展に関し、特に功績顕著な者に徳島県文化賞を贈り顕彰した。</p> <p>(2) 阿波文化創造賞 文化活動に積極的に取り組み優れた業績を上げ、将来の活躍が期待されると認められる者にあわ文化創造賞を贈り顕彰した。</p> <p>(3) 文化立県とくしま推進基金 「あわ文化」の振興・発展を支援するため、文化立県とくしま推進基金を造成した。</p>
	阿波十郎兵衛屋敷管理運営費	<p>指定管理者制度により、県立阿波十郎兵衛屋敷の管理運営を行った。 (28, 147)</p>
	郷土文化会館運営費	<p>指定管理者制度により、あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）の管理運営を行った。 (139, 419)</p>
	文学書道館運営費	<p>指定管理者制度により、県立文学書道館の管理運営を行うとともに、資料の収集・整理・保存を行った。 (173, 691)</p>
スポーツの普及振興	スポーツアプローチ推進事業	<p>スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの基盤強化を行うとともに、総合型地域スポーツクラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進した。</p> <p>また、幅広い意見を聴取し、施策に反映するため、「みんなでつくれよう！健康とくしま県民会議『運動と健康づくり専門部会』」を開催した。さらに、市町村と総合型地域スポーツクラブが連携して行う様々な活動を支援し、地域の活性化につなげるとともに、スポーツ実施率の向上を図った。 (11, 859)</p>
	「自転車でつながる人・まち」づくりプロジェクト	<p>サイクルスポーツを通じた新しい魅力を創り出すとともに、県内のサイクルイベントの充実と継続的な開催を図り、県民の運動実施率向上や健康増進、観光・文化の振興、環境対策などに繋がる方策等を検討し、サイクルスポーツ先進県を目指した。 (4, 965)</p>
	競技スポーツ重点強化対策事業	<p>競技スポーツの重点的な強化を図るため、競技団体の選手強化を支援するとともに、国体選手等を対象とした検診を行うなど、スポーツ医学面からのサポートを行った。 (45, 862)</p>

項目	事業名	事業内容及び成果
スポーツの普及振興 (続き)	徳島育ち競技力向上プロジェクト	本県出身選手の全国大会等での活躍に資するため、優れた素質を有するジュニア競技者を発掘し、トップレベルの競技者へと育てる一貫指導システムの構築や、トップ指導者の養成に取り組む団体を支援した。 (19, 922)
	国民体育大会派遣費	平成29年度の国民体育大会本大会（愛媛県）、冬季大会（山梨県）及びその予選に選手等を派遣するため、旅費・宿泊費等必要な経費を補助した。 (34, 824)
	あわ女アスリート医科学サポートアシスト事業	女性アスリートの競技力の向上や、活躍の幅の拡大を図るため、選手及び指導者、保護者等に対して医科学サポートカンファレンスを開催し、医科学情報を提供するとともに、有識者等による医科学サポート委員会を開催し、サポート体制構築に向けた検討や選手向けのナビゲーションブックを作成した。 (2, 277)
	関西ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費	生涯スポーツの普及・振興を図り、地域活性化を促進するため、生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催に向けた組織委員会等の運営費を負担した。 (14, 942)
	社会体育振興費	「東京2020オリンピック・パラリンピック」を視野に入れた競技力向上をはじめとするスポーツ振興をさらに支援するため、「スポーツ王国とくしま推進基金」の造成費を補助した。 (30, 231)
総合的な環境施策の推進	「環境活動連携拠点」スタートダッシュ事業	「脱炭素社会」の実現に向けた理念を具現化するため、最前線基地となる新たな「環境活動連携拠点」に「環境学習・教育」、「普及啓発」、「環境活動支援」、「地域交流」、「地域防災」の各機能を付与し、各種事業を実施したほか、食品ロスに係る対策も推進した。 (4, 387)
	環境首都とくしま創造センター運営事業	「環境首都とくしま」の実現を目指すため、環境活動の拠点である「環境首都とくしま創造センター」の運営を行い、環境学習・教育や地球温暖化対策などの取組みを支援した。 (8, 252)
	地球にやさしい環境県民運動推進事業	地球温暖化の防止やリサイクル等の活動を推進するため、県民・事業者・行政からなる「とくしま環境県民会議」を中心として、県内各主体の積極的・主体的な実践行動と県民をあげた取組みを展開した。 (6, 030)

気候変動対策の推進	“県民総活躍” 気候変動普及啓発事業	「徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」に規定する基本理念のひとつである“県民総活躍”的気運の醸成のため、気候変動対策の推進に意欲を有し、県と共同して事業を実施する事業者や団体と「とくしまエコパートナー」協定を締結した。また、事業活動における温室効果ガス排出抑制に積極的に取り組み、他の事業者の模範となる事業者を表彰する「気候変動アワード」表彰制度を創設した。 (1,614)
	徳島発！地域省エネクレジット活用事業	本県における新たな温室効果ガス削減目標(2030年度に2013年度比40%削減)の達成に向け、近年、特に排出量の伸びが大きい民生部門の対策強化を図るとともに、地域の資金を循環させ地域の課題解決に資するために、県民の節電及び省エネ活動による二酸化炭素削減量に金銭的価値を付与（クレジット化）する事業をモデル的に実施した。 (462)
	「拡がる」環境活動普及啓発事業	県とNPO法人が連携し、環境問題に関心を持つ大学生等を「学生地球温暖化防止活動推進員」として広く募集し、研修等を行った上で、若い世代の価値観によるアイデアをくみ上げ県の施策に反映させたほか、大学の協力により、学生が県の環境施策等を体系的に学べる講義を行った。 さらに、地球環境に配慮したライフスタイル・ビジネススタイルへの転換等を呼びかける「徳島夏・冬のエコスタイル」関連のイベント等を行い、本県の豊かな自然環境を守り次世代に伝えるため、若年層をはじめ、あらゆる世代へ向けた環境意識普及啓発を実施した。 (6,000)
	自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付事業	事業者における自然エネルギー関連設備をはじめとした創エネ・蓄エネ・省エネ設備の導入を促進するため、金融機関を通じて低利の融資を実施した。 (84,300)
	「脱炭素型設備」整備補助金	住宅において大幅な省エネを実現するネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化に要する設備等の導入に対して補助し、環境に優しいライフスタイルへの転換に向けた気運を高めるとともに、本県に豊富に存在する多様な自然エネルギーの活用を図るため、風力の発電施設の導入に当たって必要となる風況調査に対する補助を行った。 (1,127)
	新次元「水素社会」創造事業	水素社会の早期実現を図るため、小型水素ステーション（SHS）や燃料電池フォークリフト（FCFL）、燃料電池自動車（FCV）に対する導入支援や、移動式水素ステーションの実証運用を展開するとともに、副生水素の活用に向けた検討や、燃料電池バス導入に向けた体制整備を推進した。 (7,741)

気候変動対策の推進 (続き)	県民参加型水素普及啓発事業	水素エネルギーの有用性や優れた環境性について、県民の理解促進を図るため、水素に関連する様々な機器や新技術の展示を行う「水素グローカルエキspo in とくしま」や「燃料電池バス試乗会」、「空港まるごと水素社会フェスタ」などの開催をはじめ、次代を担う子どもたちに身近に水素を体感いただく「水素アイデアコンクール」や「水素教室」などを実施した。 (13, 356)
人と自然との調和の推進	「未来へつなぐとくしま生物多様性」活動推進事業	徳島県の生物多様性を未来へと繋いでいくため、とくしま生物多様性センターを中心とした保全活動、普及啓発のほか、希少野生生物保護、外来生物対策等を推進した。 (8, 228)
	地域の生物多様性保全活動支援事業	現行の「生物多様性とくしま戦略」の改定を行うため、環境審議会自然環境部会及び生物多様性とくしま戦略検討小委員会を開催した。 (756)
	自然公園等施設整備事業費	自然との調和を推進し、優れた自然を有する地域において、安全で快適な利用環境の確保や自然環境の保護を図るために、必要な工事、調査を実施した。 (100, 127)
循環型社会形成の推進	廃棄物処理計画推進事業	循環型社会の形成を目指し、「第四期 徳島県廃棄物処理計画」に基づき、ごみの減量化・再使用・再生利用及び適正処理を図るとともに、迅速かつ適正な災害廃棄物処理を確保するため、「市町村災害廃棄物処理計画」の早期策定を推進した。 (270)
産業廃棄物処理対策の推進	産業廃棄物適正処理監視・指導事業	産業廃棄物の適正処理を促進するため、環境監視員等による排出事業者や処理事業者等への監視・指導を行うとともに、民間団体・企業と連携した不法投棄等対策事業、廃棄物適正処理等講習会による啓発事業などを実施した。 (45, 825)
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物適正処理推進事業	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理推進のため、独立行政法人環境再生保全機構に設けられている「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金」に補助し、中小企業者等の処理費用の助成を行った。 (4, 545)
	高濃度P C B 廃棄物処理促進事業	高濃度P C B 廃棄物等の期限内全数処理を推進するため、未処理事業者に対して、高濃度P C B 廃棄物の残存の有無等について、事業者等に委託し、個別訪問による聞き取り調査等を実施した。 (2, 780)

項目	事業名	事業内容及び成果
一般廃棄物処理対策の推進	一般廃棄物処理施設整備指導事業	一般廃棄物の適正処理等を推進し、生活環境汚染を未然に防止するため、一般廃棄物処理施設の整備等について、関係市町村等に対し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく技術的援助としての助言を行った。 (1,000)
大気汚染・水質汚濁・土壤汚染等対策の推進	“とくしまのそら”はぐくみ事業	移動測定車を活用し、PM2.5をはじめとする県内の大気汚染状況を監視し、ホームページ等で情報発信するとともに、大気環境の保全について広く県民に啓発を行うため、環境学習を開催した。 (2,981)
	大気汚染対策事業	大気環境の保全を図るため、ばい煙発生施設等を設置する工場・事業場に対する監視・指導を行うとともに、解体工事等におけるアスベスト飛散防止対策の指導、大気汚染状況の常時監視等を実施した。 (8,061)
	いのち育む水と人がふれあう「里海」推進事業	水質測定体制の整備や住民参加型の「海岸生物調査」、小学生を対象とした「海辺の教室」及び生活排水対策として「みんなで水質汚濁を考える教室」を開催するなど、水と人とのふれあいを図り、豊かな海（里海）づくりを推進した。 (11,200)
	水質汚濁防止対策推進事業	公共用水域及び地下水の水質について常時監視を行うとともに、特定事業場に対する監視及び指導を実施し、水質汚濁の防止を図った。 (23,364)
	土砂等の埋立て等に関する環境保全対策事業	徳島県環境保全条例に基づき、適正な土砂の埋立て等を図るため、特定事業場の許可、監視及び指導を実施した。 (6,241)
環境影響評価の推進	環境影響評価審査事業	環境影響評価に関する適切な手続きを推進するとともに、国が実施する環境影響評価研修及び中四国ブロック協議会に参加した。 (198)

III 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区分	予算現額	調定期額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と 収入済額の 比較
県民環境政策課	3,559,000	3,079,843	3,079,843	0	0	△479,157
男女参画・人権課	341,522,000	332,585,620	332,585,620	0	0	△8,936,380
次世代育成・青少年課	2,081,591,000	2,005,728,185	1,972,247,665	2,830,035	30,650,485	△109,343,335
県民文化課	195,231,000	193,805,678	193,805,678	0	0	△1,425,322
県民スポーツ課	52,398,000	50,874,876	50,874,876	0	0	△1,523,124
環境首都課	229,249,000	206,242,751	206,242,751	0	0	△23,006,249
環境指導課	26,754,000	28,864,800	28,864,800	0	0	2,110,800
環境管理課	21,335,000	20,817,503	20,817,503	0	0	△517,497
計	2,951,639,000	2,841,999,256	2,808,518,736	2,830,035	30,650,485	△143,120,264

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と 支 出 済 額 の 比 較
県民環境政策課	2,397,894,000	2,388,767,927	0	9,126,073	9,126,073
男女参画・人権課	665,388,000	622,420,413	0	42,967,587	42,967,587
次世代育成・青少年課	9,412,185,000	8,642,653,731	202,769,000	566,762,269	769,531,269
県民文化課	639,786,000	623,176,882	0	16,609,118	16,609,118
県民スポーツ課	617,297,000	612,233,128	0	5,063,872	5,063,872
環境首都課	426,844,000	348,486,361	61,240,000	17,117,639	78,357,639
環境指導課	74,591,000	67,750,279	0	6,840,721	6,840,721
環境管理課	156,267,000	146,159,646	0	10,107,354	10,107,354
計	14,390,252,000	13,451,648,367	264,009,000	674,594,633	938,603,633

2 特別会計決算額

(1) 嶓入決算額

(単位：円)

区分	会計名	予算現額	調定期額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と 収入済額 との比較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	165,668,000	504,265,912	301,748,999	655,825	201,861,088	136,080,999

(2) 嶓出決算額

(単位：円)

区分	会計名	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と 支出済額 との比較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	165,668,000	85,488,850	0	80,179,150	80,179,150

